

# DWS ブラジル・リアル債券ファンド (毎月分配型)

追加型投信 / 海外 / 債券



ブラジルの実りをあなたの資産へ

●トウッカーノ(和名オニオオハシ)：中央アメリカから南アメリカの熱帯雨林に生息し、目の周りの縁取りと、カラフルで大きなくちばしが特徴的。「アマソンの空飛ぶ宝石」とも呼ばれる。

お申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

■設定・運用は

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

商号等：ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、  
一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

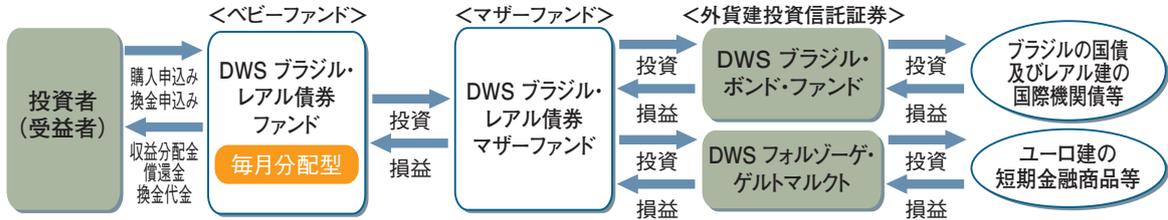
## ファンドの特色

当ファンドは、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### 1 主にブラジル・リアル建の債券等に投資します。

▶ 投資する債券等はブラジル国債及び国際機関等が発行する債券等とします。

※当ファンドは、DWS ブラジル・リアル債券マザーファンドへの投資を通じて、主にDWS ブラジル・ボンド・ファンド(ルクセンブルグ籍外国投資信託証券)に投資するファンド・オブ・ファンズです。



### 2 マザーファンドの主な投資対象であるDWS ブラジル・ボンド・ファンドは、DWSインベストメントGmbHが運用を行います。

※DWSインベストメントGmbHはドイツ銀行グループの資産運用部門(DWS)のドイツにおける拠点です。詳しくは、後記「DWSグループの概要」をご参照下さい。

### 3 外貨建資産へ投資します。原則として対円での為替ヘッジを行いませんので為替変動リスクがあります。

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 収益分配について

毎月の決算時(原則として毎月20日。当該日が休業日の場合は翌営業日。)に収益分配方針に基づき収益分配を行います。

※分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

※後記「収益分配金に関する留意事項」をご参照下さい。分配方針については、投資信託説明書(交付目論見書)の「分配方針」をご参照下さい。

## ファンドの運用実績 (基準日:2023年7月31日)

▶ 設定来の基準価額及び純資産総額の推移 (2008年10月31日(設定日)~2023年7月31日)



※基準価額の推移は1万口当たり、信託報酬控除後の価額を表示しております。

※分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したもとして計算した値であり、実際の投資家の運用成果とは異なります。

※ファンドには購入時手数料、信託財産留保額がかかります。詳しくは後記「手続・手数料等」をご参照下さい。

DWS ブラジル・ボンド・ファンドにおける種類別構成比

種類	比率(%)
利付国債	63.4
割引国債	28.0
国際機関債	0.0
現金その他	8.6
合計	100.0

※比率はDWS ブラジル・ボンド・ファンドにおける組入比率です。  
※端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

▶ 分配金実績の推移(税引前、1万口当たり)

決算期	第1期-第10期	第11期-第50期	第51期-第84期	第85期-第91期	第92期-第121期	第122期-第135期	第136期-第175期	設定来累計
	2009/1-2009/10	2009/11-2013/2	2013/3-2015/12	2016/1-2016/7	2016/8-2019/1	2019/2-2020/3	2020/4-2023/7	
分配実績	85円	130円	100円	70円	40円	15円	10円	11,750円

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

※分配金の実績は、将来の分配金の水準、支払い及びその金額について保証もしくは示唆するものではありません。

※収益分配金については、後記「収益分配金に関する留意事項」をご参照下さい。

※過去の運用実績は、将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。

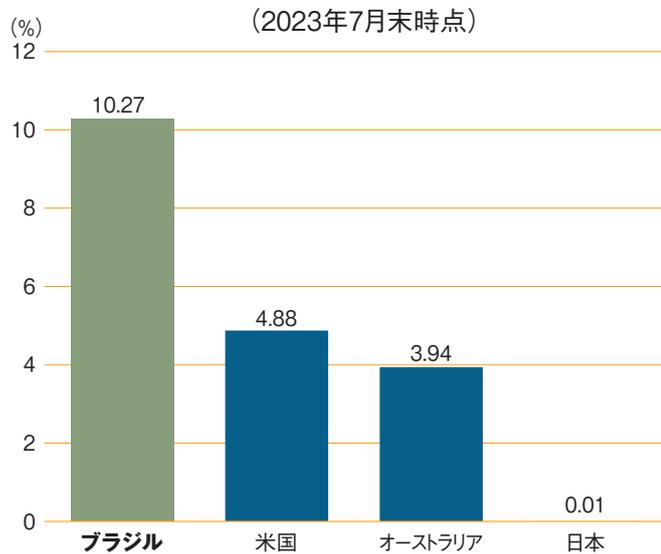
# ブラジル債券の特徴



相対的に  
高い金利水準

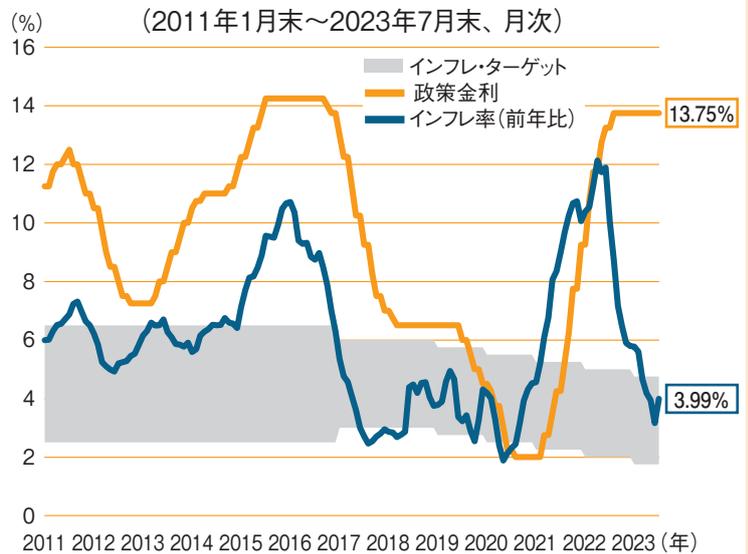
- 2021年3月より政策金利の断続的な引き上げが行われたことから、ブラジルの金利水準は先進国を大幅に上回っています。
- ブラジル中央銀行の政策が功を奏し、インフレ率は足元では政策目標の範囲内で推移しています。

■主要国との金利比較(国債[残存期間2年])



出所:各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

■ブラジルの政策金利とインフレ率の推移



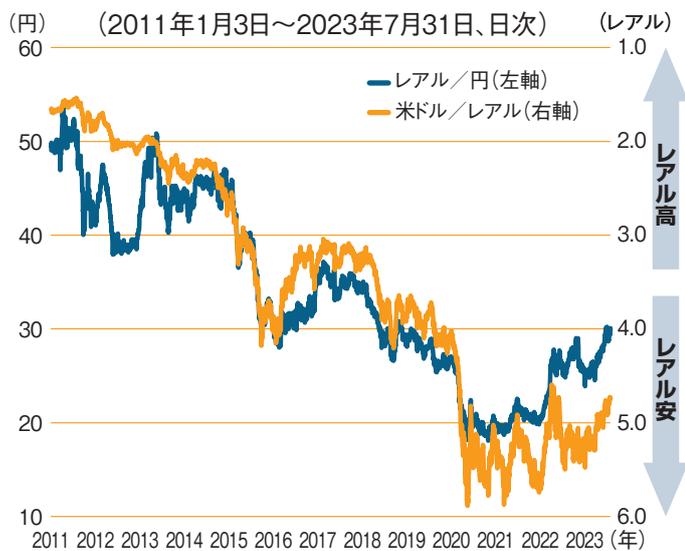
出所:各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成



通貨を  
取り巻く環境

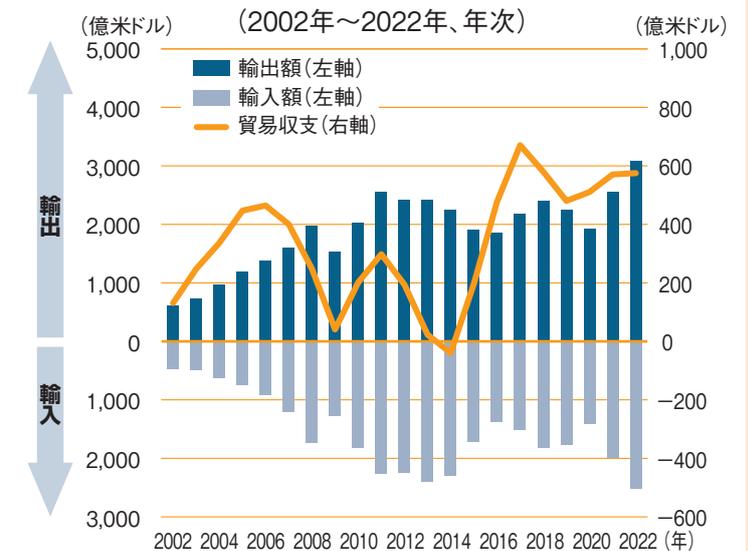
- レアルは財政改革の進展等が好感され回復傾向が続いています。
- 加えて、政策金利の高さや景気回復等により、魅力度が向上すると見込まれます。

■ブラジル・レアルの為替の推移



出所:各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

■貿易収支、輸出額及び輸入額の推移



出所:各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

※データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

# ブラジルの概要



ブラジルは中南米一の大国で、世界有数の天然資源国です。人口構成では若年層の割合が高く、潜在的な成長性があると期待されます。

面積	851.2万km <sup>2</sup> 日本の22.5倍	世界第5位
人口	約2.2億人 (2023年予測)	世界第7位
GDP	約2兆812億米ドル (2023年予測)	
中位年齢	33.2歳 (日本は48.6歳、2020年予測)	
言語	ポルトガル語	
通貨	レアル	
為替レート	1米ドル=4.73レアル 1レアル=30.07円 (2023年7月31日現在)	
日系人	約200万人(推定)	



**首都** ブラジリア  
リオからの遷都により人工的に作られた都市

**リオ・デ・ジャネイロ**  
海岸線と森林に囲まれた高層ビルが立ち並ぶ経済都市

**サンパウロ**  
数多くの金融機関が集まる主要な金融センター

**豆知識** 豊富な水資源を持つブラジルは、電力の約55% (2021年時点) を水力発電でまかなっています。

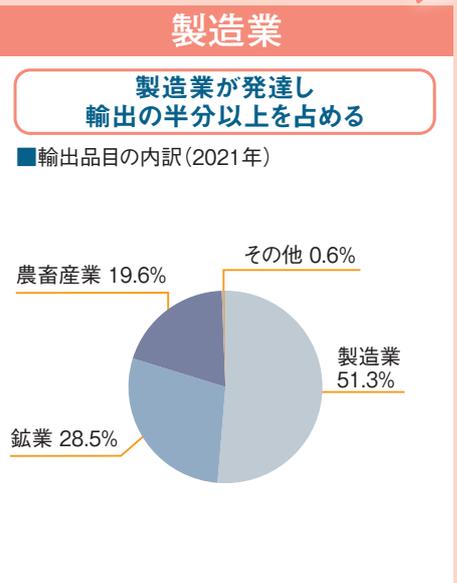
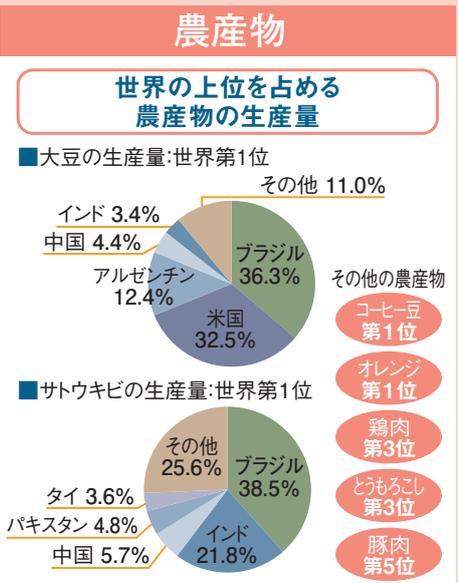
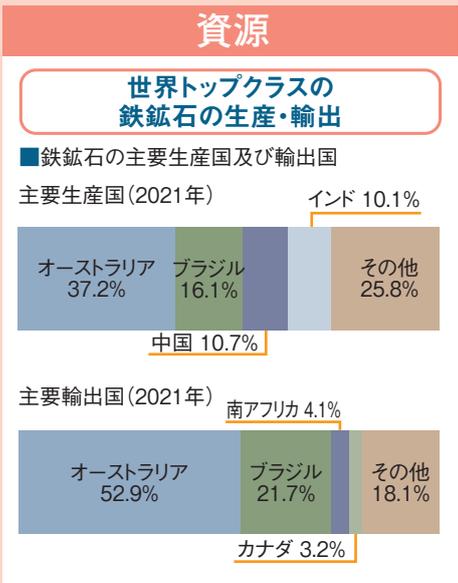
出所: 外務省、IMF World Economic Outlook (2023年4月)、CIA、IRENA、各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

# ブラジル経済の強み



豊富な資源供給力

「資源」、「農産物」を保有し、かつ「製造業」も発達しています。バランスのとれた輸出構造が、ブラジルの経済成長の原動力となっています。



出所: World Steel Association, 2023 World Steel in Figures を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

出所: FAOSTATを基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成  
※データは2021年  
※一部に非公式、FAOによる推計値を含みます。

出所: JETROのデータを基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

**豆知識** 地球温暖化対策の一つとして世界的に注目を集めているバイオ燃料の導入について、ブラジルは1970年代以来の先駆者であり、特にサトウキビを原料としたエタノールの生産は世界最大規模です。

※端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。  
※データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。



## 経済の状況

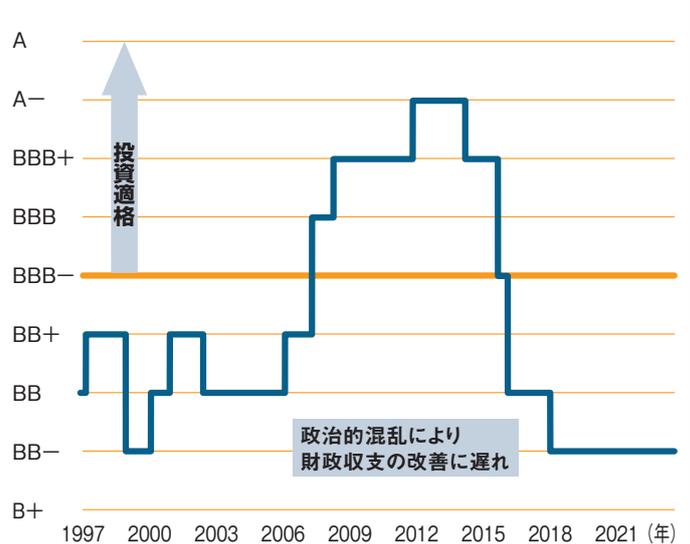
- コロナ禍等の影響で2020年に大きく落ち込んだ経済成長率は、翌2021年に大幅に回復しました。なお、IMFの予測では、2023年以降もプラス成長が続くと見られています。
- ブラジルの信用力を表す格付けは、財政改革の進展次第で格上げの動きも期待されます。

■ 実質GDP成長率の推移  
(2018年第1四半期～2023年第1四半期、四半期)



出所: IMF World Economic Outlook (2023年4月)、各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成  
※2023年～2028年はIMFによる予測値(年次)

■ ブラジル国債の格付けの推移(S&P自国通貨建長期債)  
(1997年1月2日～2023年7月31日、日次)



出所: 各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成



## 政治の状況

2023年1月、ルラ政権が誕生しました。当初は左派政権による財政拡大が懸念されていましたが、公的債務の増大を抑制する新たな財政規則成立への取り組み等を受け、財政不安は和らいでいます。

■ ブラジルの基礎的財政収支(対GDP比)の推移  
(2011年～2028年、年次)



出所: IMF World Economic Outlook (2023年4月)を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成  
※2023年以降は予測値

■ これまでの政治・財政改革(2023年7月末現在)

### ボルソナロ政権

- ・歳出上限法(歳出の伸びをインフレ率以内に制限)
- ・受給年齢の引き上げ等を含む年金改革
- ・国営企業の民営化への取り組み
- ・ブラジル国立経済社会開発銀行を通じた融資に対する実質的補助金削減
- ・約70年ぶりの労働改革法改正
- ・「ブラジルコスト」といわれ世界一複雑ともされる税制や行政手続き等の見直し

### ルラ政権

- ・歳出上限法に代わる新たな財政規則成立への取り組み
- ・低所得者向けの給付拡大、最低賃金の引き上げ
- ・アマゾン保護基金拡大や2025年COP30誘致
- ・税制改革に向けた議論の開始

### ■ 今後の注目材料

- ・財政・金融政策の改善を踏まえ、格付会社の見直しは引き上げ傾向
- ・税制改革の動向を市場は注目
- ・政府による中銀批判等、金融政策への圧力等にも注意

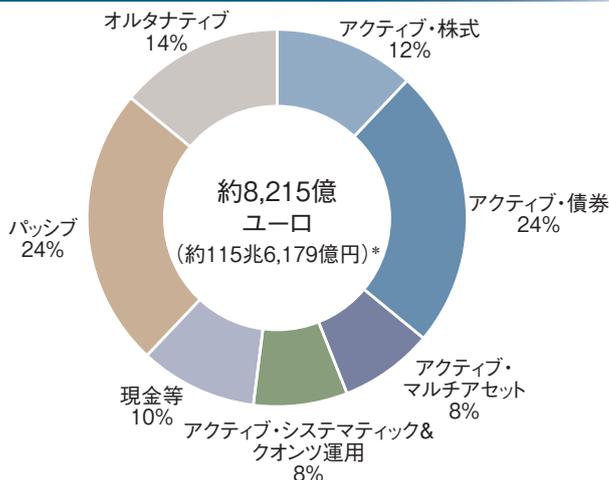
## DWSグループの概要

DWSグループは約8,215億ユーロ(約115兆6,179億円\*)の運用資産を誇り、すべての主要な資産クラスをカバーする強固な運用体制を有します。

23カ国の資産運用拠点では約900名の運用プロフェッショナル\*によって主要な資産クラスがカバーされています。DWSは個人及び機関投資家のお客さまに対し、すべての主要な上場及び非上場の資産クラスにおける強固な運用能力と成長トレンドを適切に捉えた資産運用ソリューションへのアクセスを提供します。ドイツ国内の個人向け投資信託市場においては、最大級の市場シェアを誇ります。

\* 2022年12月末現在、換算レート:1ユーロ=140.74円/億円未満四捨五入。  
※DWSとは、DWSグループの世界共通ブランドです。  
出所: DWSグループ

運用資産残高における資産クラス別構成比率



## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。当ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。基準価額の変動要因は、以下に限定されません。なお、当ファンドは預貯金と異なります。

#### ①金利変動リスク

債券価格は、通常、金利が上昇した場合には下落傾向となり、金利が低下した場合には上昇傾向となります。したがって、金利が上昇した場合には、保有している債券の価格は下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国の債券等の価格は、こうした金利変動や投資環境の変化等の影響を大きく受け、短期間に大幅に変動する可能性があります。

#### ②信用リスク

債券価格は、発行者の信用状況等の悪化により、下落することがあります。特に、デフォルト(債務不履行)が生じた場合または予想される場合には、当該債券の価格は大きく下落(価格がゼロとなることもあります。)し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国の債券等の格付の低い債券は、格付の高い債券と比較して、一般的に信用度が低く、発行者の信用状況等の変化により短期間に価格が大きく変動する可能性やデフォルトの可能性が高いと考えられます。

#### ③為替変動リスク

外貨建資産の価格は、為替レートの変動の影響を受けます。外貨建資産の価格は、通常、為替レートが円安になれば上昇しますが、円高になれば下落します。したがって、為替レートが円高になれば外貨建資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国の通貨については、政治、経済情勢の変化等による為替相場の変動がより大きくなる可能性があります。

#### ④カントリーリスク

投資対象国の政治、経済情勢の変化等により、市場が混乱した場合や、組入資産の取引に関わる法制度の変更が行われた場合等には、有価証券等の価格が変動したり、投資方針に沿った運用が困難な場合があります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国への投資については、一般的に先進諸国への投資に比べカントリーリスクが高くなります。

#### ⑤流動性リスク

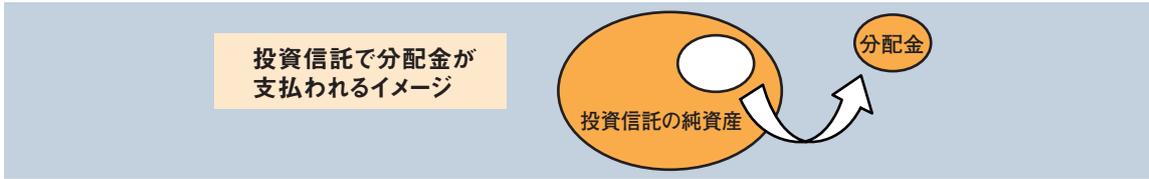
急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

## その他の留意点

- ブラジル国内の債券投資については金融取引税が課される場合があります。金融取引税が課された場合は基準価額に影響を与える可能性があります。
- 当ファンドの資産規模に対して大量の購入申込み(ファンドへの資金流入)または大量の換金申込み(ファンドからの資金流出)があった場合、基準価額の変動が市場動向と大きく異なる可能性があります。また、マザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドの購入申込みまたは換金申込み等により、当該マザーファンドにおいて売買が生じた場合等には、当ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 当ファンドは、大量の換金が発生し短期間で換金代金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性等があります。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

# 収益分配金に関する留意事項

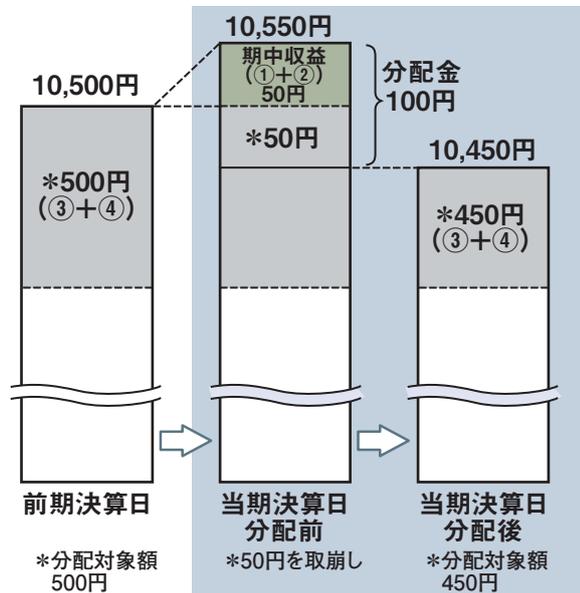
■分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



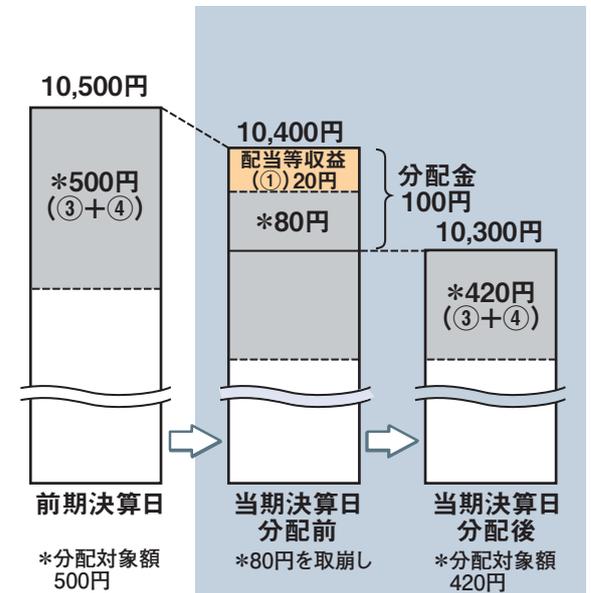
■分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

## 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



### 前期決算日から基準価額が下落した場合

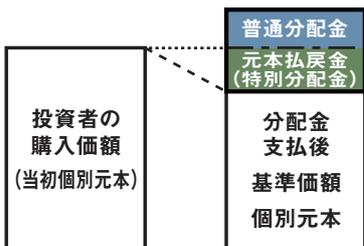


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益及び②経費控除後の評価益を含む売買益並びに③分配準備積立金及び④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

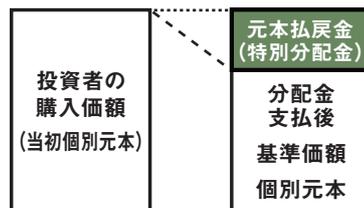
■投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照下さい。

## 手続・手数料等

### お申込みについて

購入の受付	原則として、販売会社の営業日の午後3時までに購入申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分として取扱います。ただし、サンパウロ証券取引所の休業日、フランクフルトの銀行休業日、ルクセンブルクの銀行休業日、サンパウロの銀行休業日には、受付を行いません。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。

### 信託期間中について

信託期間	信託設定日(2008年10月31日)から2028年7月20日まで ただし、残存口数が50億口を下回ることとなった場合、受益者のために有利であると委託会社が認める場合またはやむを得ない事情が発生した場合には、信託を終了させていただくことがあります。
決算日	原則として毎月20日(休業日の場合は翌営業日)とします。
収益分配	毎決算時に、信託約款に定める収益分配方針に基づいて行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 (注)将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。

### ご換金について

換金の受付	原則として、販売会社の営業日の午後3時までに換金申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分として取扱います。ただし、サンパウロ証券取引所の休業日、フランクフルトの銀行休業日、ルクセンブルクの銀行休業日、サンパウロの銀行休業日には、受付を行いません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。
換金代金支払日	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目から販売会社においてお支払いします。

### 課税関係

課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。  
原則として、分配時の普通分配金並びに換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して課税されます。  
公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度(NISA(ニーサ))の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

※上記は2023年8月末現在のものですので、税法が改正された場合等には変更される場合があります。

(注)法人の場合は税制が異なります。

### 投資者の皆様が負担する費用

時期	項目	費用
----	----	----

#### <直接ご負担いただく費用>

購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>3.85%(税抜3.5%)</b> を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.3%</b> を乗じて得た額

#### <ファンドで間接的にご負担いただく費用>

毎日	運用(信託報酬)管理費用	実質的な負担(①+②)	信託財産の純資産総額に対して年率 <b>1.809%程度(税込)</b> (本書作成日現在)
		①当ファンド	信託財産の純資産総額に対して年率1.309%(税抜1.19%)
		②マザーファンドを通じて投資対象とする投資信託証券	実質年率0.50%以内(本書作成日現在)
	その他の費用・手数料	当ファンド及び組入ファンドにおいて、信託事務の処理等に要する諸費用(ファンドの監査に係る監査法人への報酬、法律・税務顧問への報酬、目論見書・運用報告書等の作成・印刷等に係る費用等を含みます。以下同じ。)、組入資産の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、租税(ブラジル市場における金融取引税を含みます。)等がかかります。これらは原則として信託財産が負担します。 ただし、これらの費用のうち当ファンドの信託事務の処理等に要する諸費用の信託財産での負担は、その純資産総額に対して年率 <b>0.10%</b> を上限とします。 ※「その他の費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。	

※ブラジル国内の債券投資については、非居住者に対して金融取引税が課される場合があります。ただし、関係法令等の改正により変更される場合があります。

※収益分配金を再投資する際には購入時手数料はかかりません。

※「税」とは、消費税及び地方消費税に相当する金額のことを指します。

※投資者の皆様が負担する費用の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

### 委託会社、その他の関係法人

販売会社	当ファンドの募集の取扱い等を行います。投資信託説明書(交付目論見書)の提供は、販売会社にて行います。販売会社につきましては、委託会社にお問合せ下さい。
委託会社	ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社 信託財産の運用指図等を行います。 ホームページアドレス <a href="https://funds.dws.com/ja-jp/">https://funds.dws.com/ja-jp/</a>
受託会社	株式会社りそな銀行 信託財産の保管・管理等を行います。

投資信託のお申込みに関しては、下記の点をご理解いただき、投資の判断はおお客様ご自身の責任においてなさいませうお願い申し上げます。

■当資料は、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。■当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。また、使用しているデータについては特段注記のない限り、費用・税金等を考慮していません。■当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。■投資信託は、株式、公社債等の値動きのある証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。■投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。■登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。■ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。